

(参考)国営かんがい排水事業「大井川用水地区」び再評価(案)作成に係る関係団体の聴取意見一覧

静岡県	<p>大井川用水地区は、県のほぼ中央に位置する県内有数の水田地帯であり、温暖な気象と恵まれた交通条件により、今後も本県農業の中心的な役割を担っていく地域であると考えております。</p> <p>本事業は、老朽化等で機能低下が生じていた農業水利施設を再整備することにより、安定的に農業用水を供給し、持続的・安定的な農業経営を実現する大変重要な事業です。</p> <p>今後も下記に御配慮の上、引き続き効果の発現に向けて事業を実施いただきますようお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の事業実施に当たっては、事業費に係る地元負担を軽減するため、更なるコスト削減策を検討し、工事費の削減を図るようお願いいたします。 ・地域住民に対しては、事業の目的及び効果等について周知が図られるよう努めるとともに、工事の安全対策に配慮するようお願いいたします。
島田市	<p>島田市は大井川の中下流域に位置し、大井川によって形成された扇状地で水稻を中心とする農業がおこなわれております。この扇状地は大井川からの土砂の堆積によって形成された礫層であるため用水の浸透量が多く、大井川から安定的に供給される大井川用水は、当地区の農業の発展に大きく寄与してきました。</p> <p>また、この大井川用水は農業用水のみならず、地下水涵養をはじめ、防火、環境用水として大変重要な地域用水機能を併せ持っているため、当国営事業の再編対策事業（地域用水機能増進型）として末端水路の改修も進めていただいております。</p> <p>この国営大井川用水土地改良事業が農業用水供給のさらなる安定化、地域用水機能の増進に寄与するものと期待しており、農業経営の低コスト化と施設管理の省力化を実現するため早期の完成を要望いたします。</p>
焼津市	<p>焼津市を流れる水路は、一部の公共下水道が整備された地域を除いてほぼ全てが大井川農業用水であります。私たちは、この貴重な水を先人の技術と工夫により、大井川扇状地に広がる市域全体で共有し大切に利用してまいりました。</p> <p>しかしながら、市域の末端水路は昭和30～40年代の土地改良事業により造成された施設であり、老朽化が進行していることに加え、地域の農業者の減少や施設の維持管理を担っていた地域の活動力の衰退により、その機能が低下しており、再整備が必要な箇所もでてくる状況にあります。</p> <p>国営事業により農業用水の基幹的施設等の整備が進みましたが、確実な事業効果を期待するためには、下流部の受益水田に至る水路の整備と適切な維持管理が必要であると考えます。</p>
掛川市	<p>掛川市は、静岡県の中西部に位置し東遠地区の中で中核的な都市を形成しています。当市の農業は、土地の形状や土壌の特性を活かし多彩な農業を展開しています。北部の掛川区域では、世界農業遺産に認定され特産化したお茶をはじめ、水稻・施設園芸や畜産等が営まれています。南部の大東・大須賀区域では、大規模に整備された水田において効率的な水田営農が行われています。また、砂地を利用した露地野菜や施設園芸など多品目にわたる農業経営が展開されています。</p> <p>掛川市では、老朽化による施設の安全性や機能の低下が懸念されており、また、近年では湯水の頻度が増加傾向にあり、安定した水源の確保が不安定となっています。南部の大東・大須賀区域においては、大井川用水地区の中でも末端にあたり慢性的な水不足の状態が続いており長年の課題となっています。</p> <p>農業振興対策として、食料の安定供給の確保、多面的機能の発揮、農業の持続的な発展及び農村の振興を基本理念に、安全な食の提供と農業の価値が高まるまちづくりを目指し「育み、輝き、伸びゆく掛川型農業の創造」をすすめています。実現のためには当事業による環境に配慮した農業生産基盤の整備が必要であり求められています。</p> <p>また、基幹水利施設の再整備を行うことにより、農業用水の安定供給と併せて、地域用水機能の維持及び増進を図り、豊かで多様な自然環境を子供たちへの財産として保全していくためにも、事業計画どおりに完了することを要望します。</p>
藤枝市	<p>藤枝市は、静岡県中部の大井川左岸に位置し、南部地域を中心に大井川用水により水稻を中心とした農業により発展してまいりました。</p> <p>しかしながら、近年では農業の兼業化、担い手の高齢化が進み、農業経営形態も変化し、省力化、低コスト化が求められている中、施設の老朽化による漏水や周辺地域の開発等による還元水の減少により適正な用水供給が困難な状態となっています。</p> <p>また、老朽化による安全性や大地震などの対策もなされていない状態でもあります。</p> <p>国営かんがい排水事業「大井川用水地区」により、安全で地域の水需要に合った施設に再整備し、農業経営の近代化と安定を図るため、また、大井川用水による地域の水環境保全のためにも、地元住民の意見・要望を聞き入れながら、早期完成を要望します。</p> <p>一方、景気の低迷などを受け、市税の伸びは期待できない状況であり、市の財政確保は厳しさを増しています。</p> <p>選択と集中という観点からも、整備内容について充分検証するとともに、事業のコスト削減にも配慮するなど、地域の実態や必要性を充分踏まえた事業展開が必要であります。</p>
袋井市	<p>袋井市は、静岡県西部、中東遠地域のほぼ中央に位置し、総面積10,856haのうち、2,340ha余の水田が北部から南部、市内全域に開ける県下有数の穀倉地帯であります。</p> <p>さて、近年、農業を取り巻く環境は大きな転換期を迎えており、平成25年12月の「農林水産業・地域の活力創造プラン」においては、水田をフル活用した戦略作物の本作化の推進が示されました。水田をフル活用し、飼料用米等を栽培する場合には、従来よりも長期に渡って農業用水が必要になることから、水の安定的な確保が求められております。</p> <p>このような状況の中で、国営かんがい排水事業「大井川用水地区」により、効率的に農業用水が供給されることが、本市の今後の農業経営に必要でありますことから、同事業の計画的な事業推進を図るとともに、コスト削減に努め、事業の早期完了を要望します。</p>
御前崎市	<p>御前崎市は大井川用水地区の最南端に位置しています。</p> <p>当市では、地形等の自然条件を活かした多彩な農業が展開されており、北部の台地では茶、水田地帯においては水稻を主体とした営農が行われ、南部の沿岸部では砂地を利用した露地野菜類や温室メロン・いちご・トマト等の施設園芸を中心とした営農が行われ、その他にも畜産の取り組みが行われています。</p> <p>しかし、農業の現状は厳しく、農産物価格の低迷、農業者の高齢化・後継者難が続き、耕作放棄地が増加傾向にあります。耕作放棄地の解消と認定農業者を中心とした担い手の育成を図る上で、農地や農業用の排水施設等の生産基盤を強化・保全する必用があります。</p> <p>そのためにも、農業用水の安定供給と地域用水機能の増進に期待するところであり、国営かんがい排水事業「大井川用水地区」および関連事業の計画的な事業実施を要望するものです。</p>
菊川市	<p>菊川市は静岡県中西部に位置し、市東部は大茶園地の牧之原台地と接し、市の中央部から南部一帯にかけては大規模に整備された水田において、広く水稻栽培が行われております。</p> <p>当市は、歴史的に水に苦勞してきた地域であり大井川用水事業の恩恵を受けてきました。</p> <p>これら大井川用水施設の老朽化等による機能低下に伴い実施されている再整備事業も、当市内においては進捗率も高くなっております。</p> <p>今後も農業用水の安定供給、また、地域用水機能の増進に期待するところであり、国営かんがい排水事業「大井川用水地区」のコスト削減と早期完成を望みます。</p>
牧之原市	<p>牧之原市は静岡県の中西部、駿河湾の西に位置し、水稻、茶を中心とした農業により発展を遂げた農村地帯です。</p> <p>しかしながら、近年、営農形態の変化による用水需要の変化や周辺地域の開発等による還元水の減少などにより、末端地域となる本市では適正な用水配分が困難な状況になっており、早期改修が求められています。</p> <p>国営かんがい排水事業「大井川用水地区」により農業生産基盤整備の促進が図られ、安定した農業経営が確立し、農村地域社会の維持存続に寄与するとともに、本市の豊かな自然環境や自然景観を貴重な財産として保全していくためにも、事業の早期完成を要望します。</p>
吉田町	<p>老朽化等に伴う末端農業水利施設の機能回復が優良農地において施工され、農業用水の通水量の安定確保や円滑な消火活動に向けた防火ゲートの新設による防火用水機能の充実等、適正な維持管理の度合いが向上し、営農や担い手への農地流動化が促進され、地域農業の振興に寄与している。今後も自然環境エネルギーや景観に配慮した上で、施設の長寿命化を踏まえて計画的に着手され、事業期間内の完成を要望します。</p>
神座土地改良区	<p>神座土地改良区は、島田市北部の大井川左岸に位置し、大井川の水を利用し農業、産業、文化を築き発展してまいりました。昭和20年代から行われた国営大井川農業水利事業により、安定した大井川用水の恩恵を受け現在に至っております。</p> <p>さて、現在実施している国営かんがい排水事業では、当改良区管内におきまして、大井川水路橋の架替えが行われました。事業の進捗を間近で見ることも出来、その完成により地域全体が潤うことを大変喜ばしく思っております。</p> <p>今後も地域全体に大井川用水を供給できるよう事業の確実な完了をお願いいたします。</p>
金谷土地改良区	<p>農業の生産力を維持・向上させていくため、早期完成を要望します。</p>

大井川右岸土地改良区	<p>大井川右岸土地改良区は一級河川大井川、天竜川の両河川に挟まれた掛川市を始め4市の受益範囲ですが、昔から水源に乏しく農業用ため池の宝庫と言われるほど県内でもため池の多い地域です。昭和22年度からの大井川農業水利事業（1期）により水稻及び海岸畑地帯の農業が発展し早場米の作付け、畑地帯では、以前に比べ作目も多くイチゴ、メロン等の作付けが行われています。</p> <p>しかしながら、近年では農業の兼業化、担い手不足が進み遊休農地や耕作放棄地が増えつつあり、その中で農業経営の形態も省力化低コスト化が求められています。</p> <p>国営かんがい排水事業「大井川用水地区」により農業生産基盤として今後の新しい農業経営を確立し、農村地域社会の維持存続に寄与し、また管内の豊かな農地を次世代への財産として保全していくためにも確実な完成を要望します。</p>
大井川土地改良区	<p>大井川土地改良区は静岡県のほぼ中央に位置し、一級河川大井川沿岸の4市1町の水田を受益地とし、県下有数の稲作が生産されています。裏作としてレタス栽培や園芸農業等盛んな地域であり、レタスは冬季が出荷最盛期であり京浜方面で消費され、供給特定産地として知られており、これに必要な用水を年間配水しています。</p> <p>また、大井川用水は古来より地域にとって「いのちの水」とも言われ、地域農業の発展に寄与すると共に防火用水、生活用水、環境用水などの地域用水機能を有しています。特に近年は、急激な都市化の進展に加え農業者の高齢化や担い手の不足などにより、集落組織の低下が進み施設管理の省力化要望や、土地改良施設の有する防火用水等地域用水機能に対する期待は大きく、土地改良区の施設管理の重要性が増しており、農業用水の安定供給を強く求められています。</p> <p>平成11年度より実施した、国営事業において施行した工事については、農業者のみならず関係市町並びに、地域住民も強く望んでいたものであります。</p> <p>こうした状況下、実施中の国営農業用水再編対策事業（地域用水機能増進型）は、地域要望の強い食の安心、安全や地域環境の確保などにも応えられるものであり、農業経営の安定化や地域用水機能の維持向上の観点からも地域社会に大きく寄与するものと期待され、今後は末端施設の整備事業の確実な完了を強く要望します。</p>